

# ヒヤリハットの共有事例

## 前日の事例を踏まえて、過去の事件発生時の注意を引用し再喚起するため 保護者対象に一斉メールを送信したもの(2022/09/28AM8:31)

昨日、お弁当のチーズを喉に詰まらせ、担任が対処する事例が発生しました。以前八王子市で、給食に出たぶどうを喉に詰まらせて、4歳児の男の子が死亡するという重大な事故がありました。

本園の給食委託業者に確認したところ「基本的には缶詰の、みかん・リンゴ・パイナップルを使用している。生のフルーツは、リンゴは皮つきを16分の1にカットしたあと更に細かくカット、オレンジは8分の1、グレープフルーツは16分の1にカットしている。ゼリーや杏仁豆腐はサイコロ状にしている。ミニトマト、うずらのたまごは出していない。」とのことでした。

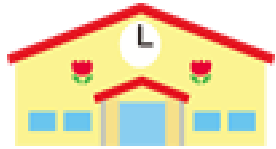
一方、ご家庭からのお弁当では、ぶどう、ミニトマト、ゼリー、チーズ等丸い形のものが入っていることが見受けられます。昨日の件は大事に至りませんでした。この機会に、お弁当におきましても、喉に詰まらないような形状でお入れいただきますよう、ご配慮をお願い致します。

# 報告の系統

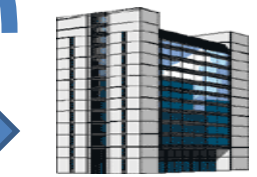
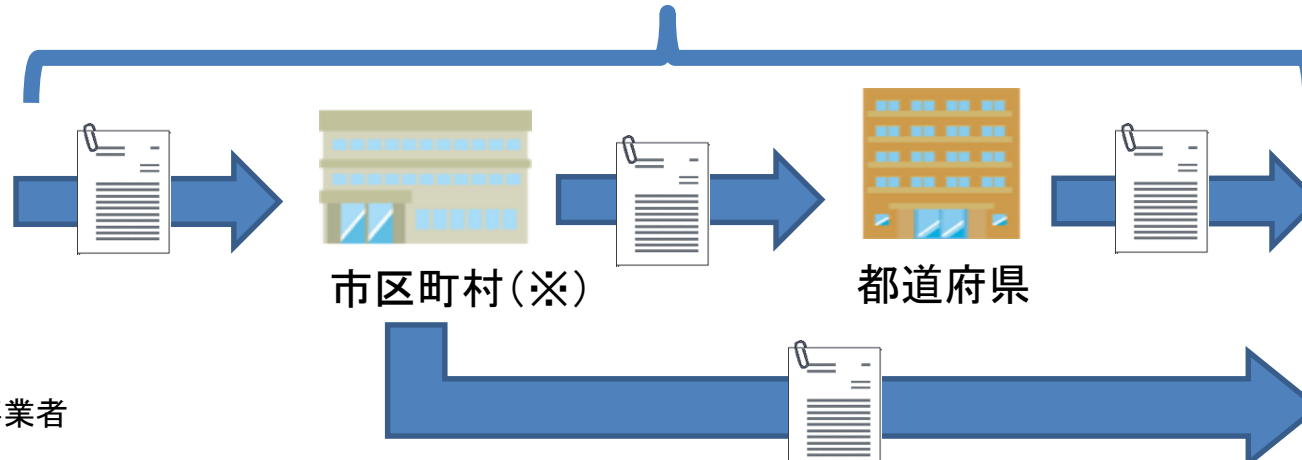
【別紙5】

①第1報:原則事故発生当日(遅くとも事故発生翌日)

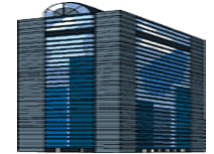
②第2報:原則1ヶ月以内程度 等



特定教育・保育施設  
特定地域型保育事業者  
延長保育事業者  
放課後児童クラブ  
ファミリー・サポート・センター事業者



内閣府・文部科学省・  
厚生労働省



消費者庁

第1報:原則事故発生当日(遅くとも事故発生翌日)

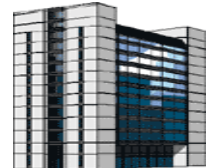
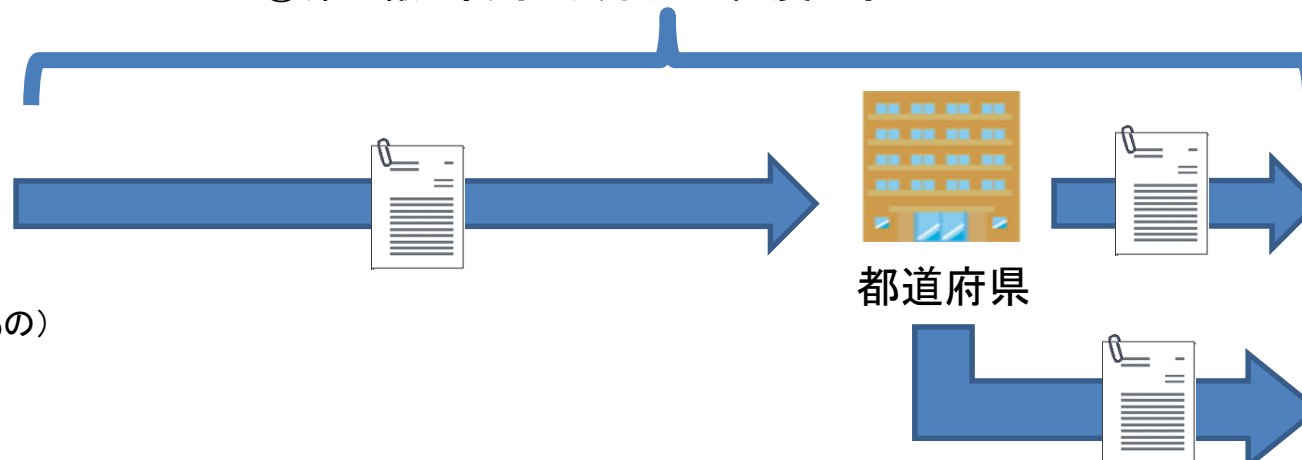
※指定都市・中核市を含む。

①第1報:原則事故発生当日(遅くとも事故発生翌日)

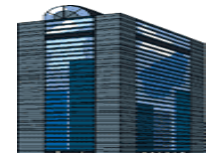
②第2報:原則1ヶ月以内程度 等



幼稚園  
(特定教育・保育施設でないもの)



文部科学省



消費者庁

第1報:原則事故発生当日(遅くとも事故発生翌日)